

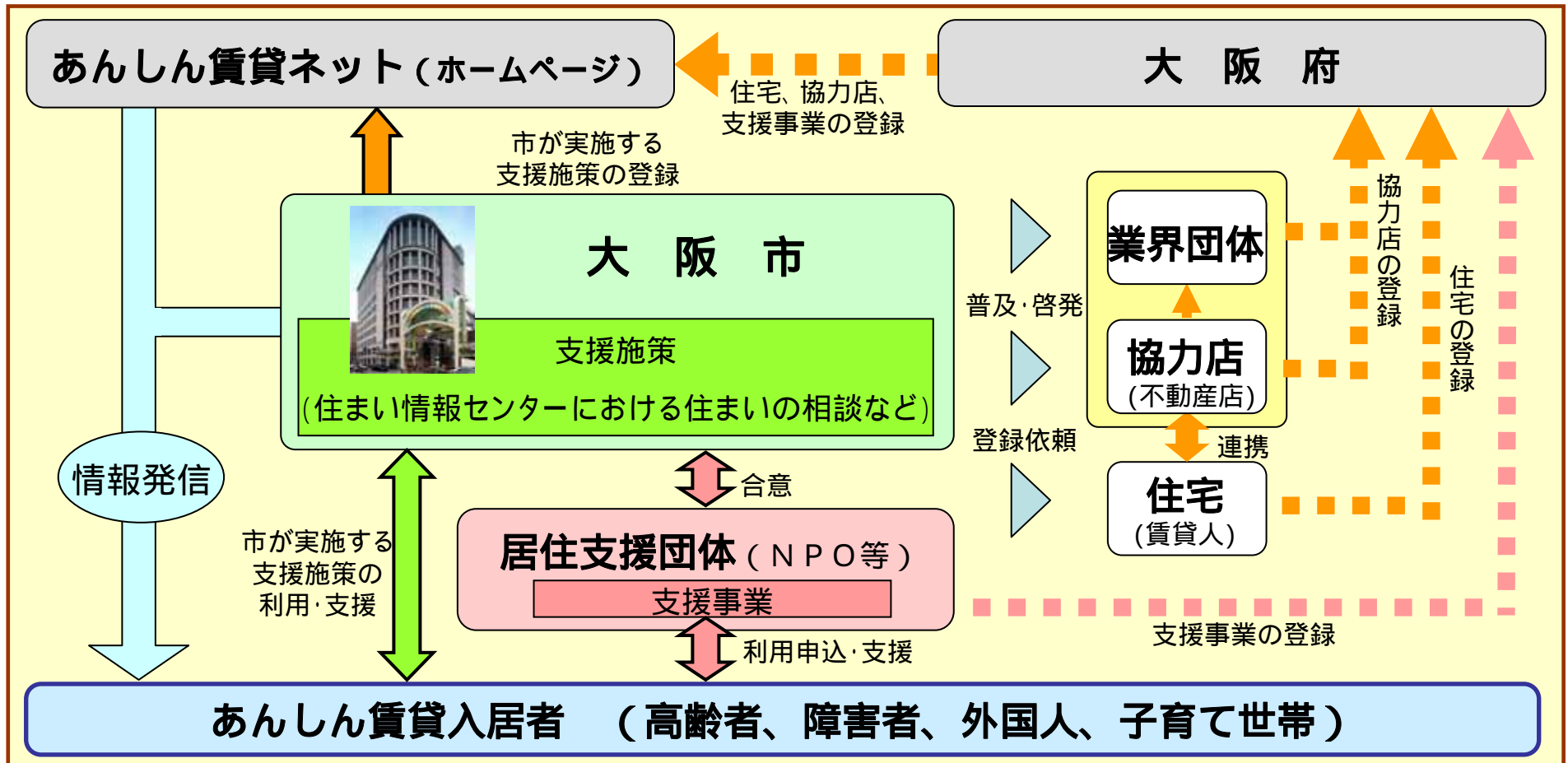
(2) 居住安定確保に向けた取り組みの強化

高齢者・障害者等の居住安定の確保

< 大阪あんしん賃貸支援事業 >

- ・高齢者や障害者等の入居を拒まない賃貸住宅等の情報を提供
- ・平成22年度から、高齢者等の入居時・入居後の支援を行う居住支援団体の登録を開始

新規



< 生活支援施設付き高齢者向け優良賃貸住宅の供給計画の認定 >

新規

民間の土地所有者等が、国の補助事業「高齢者等居住安定化推進事業」を活用して、高齢者向け優良賃貸住宅と高齢者居宅生活支援施設を一体的に整備する場合に、供給計画を認定

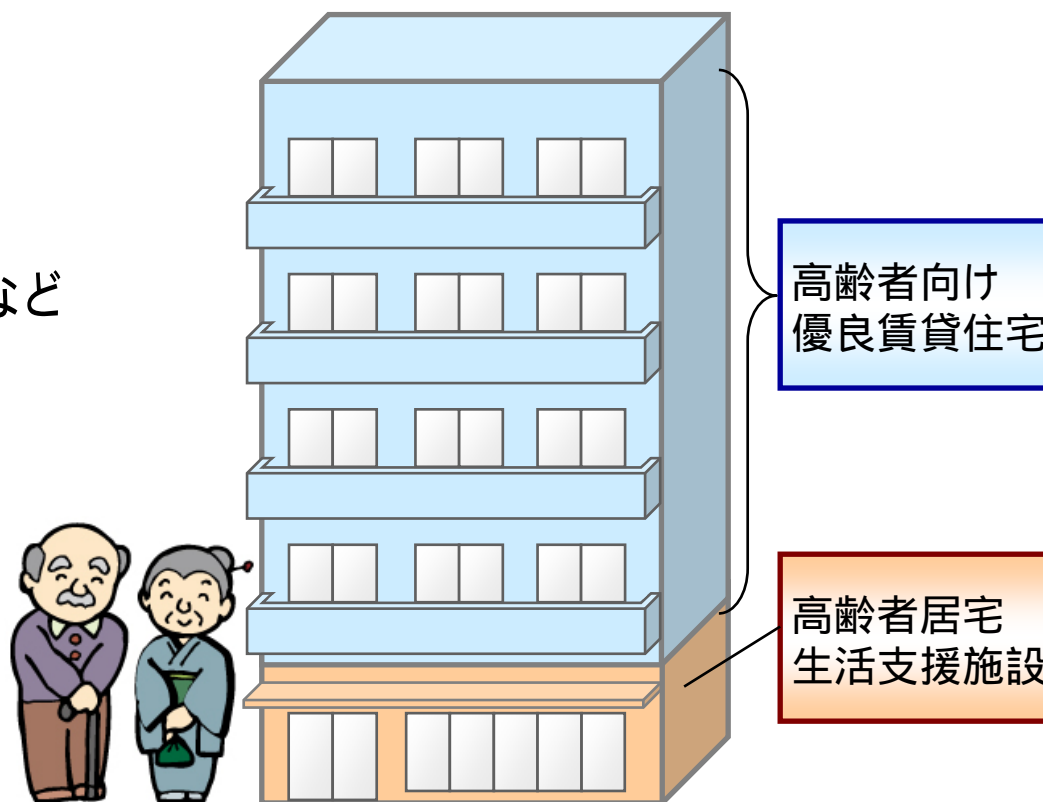
主な認定要件

(住宅)

- ・床面積が原則25㎡/戸以上
- ・高齢者の身体機能の低下に対応した構造及び設備
- ・緊急時対応サービスの提供 など

(高齢者居宅生活支援施設)

- ・医療法に規定する病院又は診療所
- ・介護保険法に基づく事業者指定を受けた訪問介護事業所やデイサービスセンターなどの介護関連施設 など



市営住宅の公平・公正な入居管理の実施

< 公正で公平な管理の推進と真の住宅困窮者への支援 >

- ・緊急的な住宅困窮者に対する随時募集制度の導入
- ・DV被害等に対する優先入居の実施
- ・市営住宅からの暴力団員排除に向けた市営住宅条例の改正
- ・迷惑行為措置要綱に基づく近隣迷惑行為への的確な措置を実施

< 市営住宅における福祉施策との連携 >

- ・市営住宅の建替え等に際し、高齢者・障害者ケア付き住宅を供給
- ・高齢者・障害者世帯、母子世帯等の優先入居の実施

< 「家賃減免制度」及び「11回落選者特別措置制度」の見直し >

- ・議会での議論や入居監理委員会での審議も踏まえ、引き続き検討

住宅のバリアフリー化の促進

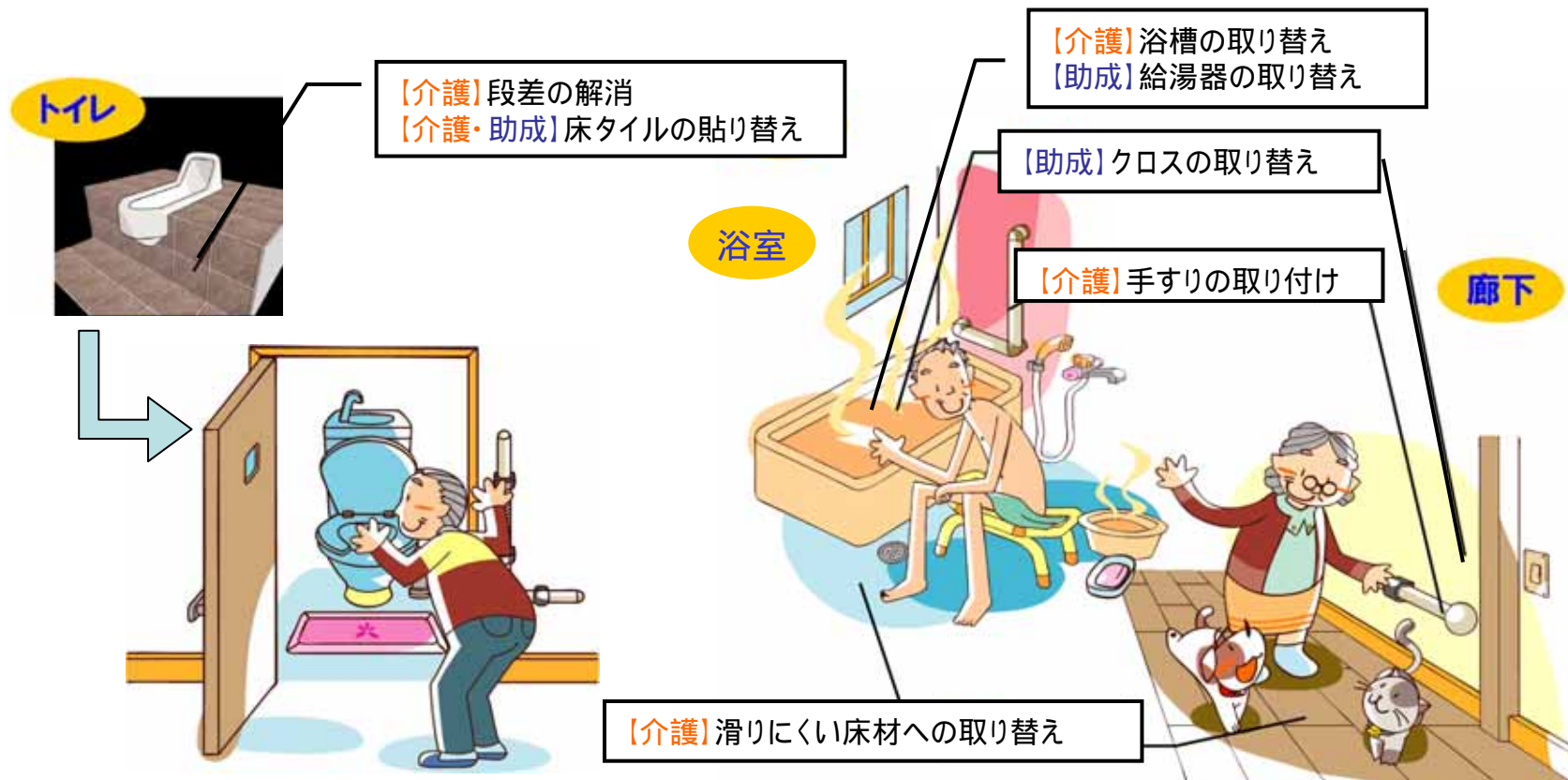
< 介護保険制度を活用した住宅改修 > 〔健康福祉局実施〕

○ 介護保険の住宅改修

- ・介護保険において、手すりの取付け、床段差の解消等の簡易な住宅改修について、改修費の介護保険の給付

○ 高齢者住宅改修費助成事業

- ・介護保険の支給対象とならない部分の住宅改修、または要介護(要支援)認定で非該当(自立)とされた高齢者の住宅改修に対して、改修費用を助成



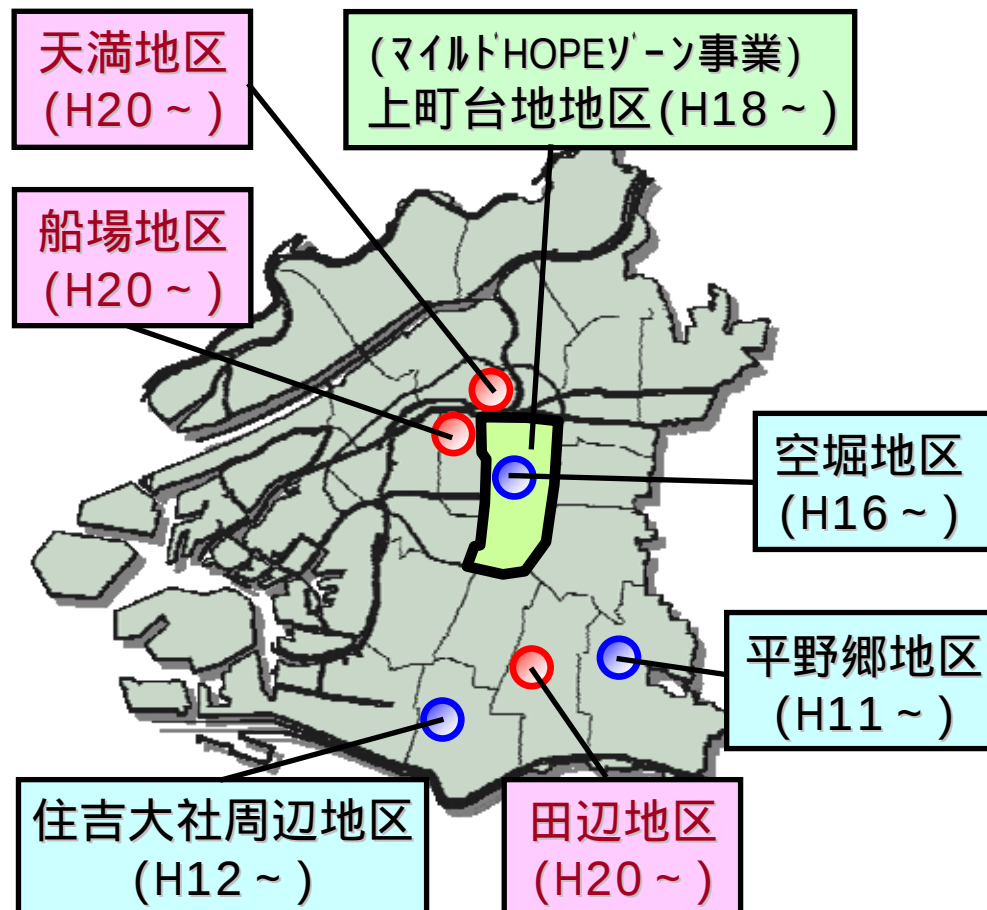
(3) 魅力あるまちづくりと居住文化の継承

住宅・建築物の修景等によるまちなみの整備

< HOPEゾーン事業・マイルドHOPEゾーン事業 >

地域の方々と連携・協働し、建物の修景整備や公共施設の整備などを実施

事業実施地区



建物の修景整備事例



公共施設整備事例 (道路の美装化)



< HOPEゾーン事業 > 事業の流れ

- ワークショップ等を活用した協議会の設立準備



- まちづくり協議会の形成



- 地元協議会によるまちなみガイドラインの策定



まちなみ修景
のイメージ図

- 地域の魅力づくり活動の活性化

- 建物の修景への補助

修景前



修景後



- 公共施設等の整備



コミュニティ広場の整備



集会所の整備

各地区の概要

平野郷地区 (80ha)

- 祭りちょうちんが似合うまちなみ -

- ・古くからの町割や環濠集落の入り口付近に残る地蔵堂など、環濠都市の面影を伝える豊富な歴史的資源が残っている。

建物修景事例



(修景前)

(修景後)

道路の美装化

平野郷の夏祭りで宮入りルートとなる道路の美装化。



HOPE 會所

町家を改修した集会施設。平野郷の町家模型を展示している。



住吉大社周辺地区 (36ha)

- 住吉の歴史と人が育む

四季に映えるまちなみ -

- ・旧街道を中心として、住吉大社をはじめとする社寺や地蔵堂、町家や土蔵が建ち並び、社寺や庭先の豊かな緑とあいまって、彩りのあるまちなみを形成している。

建物修景事例



(修景前)

(修景後)

すみよし村ぎゃらりー

町家を改修した集会施設。住吉の歴史等の紹介や住吉ゆかりの品の展示を行っている。



すみよし村ひろば

既存広場の修景。地元住民が定期的に手入れをしている。



空堀地区 (36ha)

- お地蔵さんが見守る

つながりを生かすまちなみ -

- ・戦災を免れた町家や長屋、坂道や石段、石畳やレンガ敷の路地等が今なお戦前のたたずまいを残し、都心部にありながら、昔ながらの情緒あるまちなみを形成している。

建物修景事例

【店舗】



【住宅】

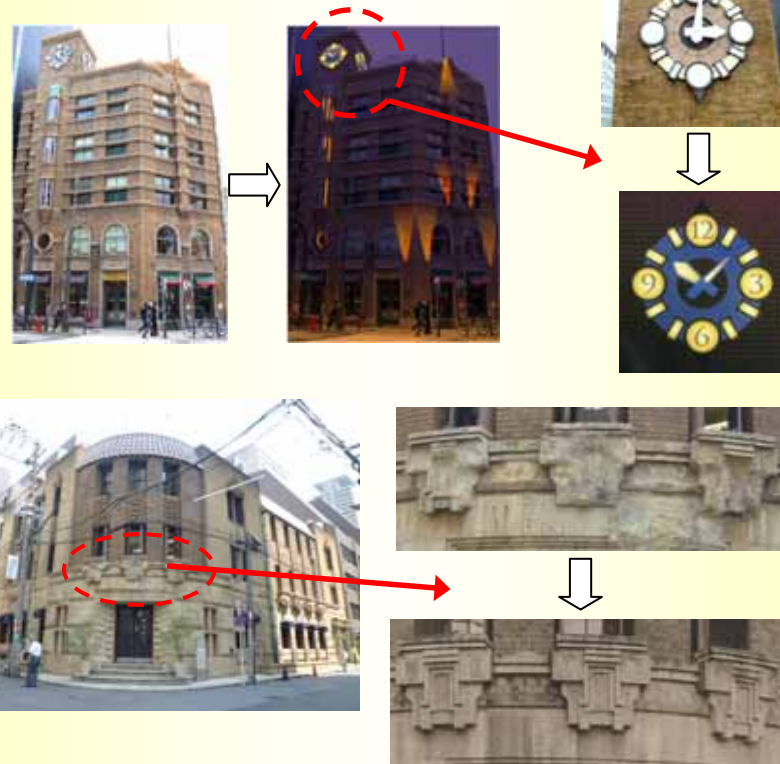


船場地区 (126ha)

- 近世・近代の佇まいが光る花なりしたまちづくり -

- ・近代建築や伝統的な様式を持つ建物などが数多く残っており、それらを活用した店舗等も増えている。
- ・近年、居住者も増加傾向にあり、また、多様なまちづくり団体が様々な活動に取り組んでいる。

建物修景事例



天満地区 (47ha)

- 天神さんから大川浜へ
~「もてなし」のまちなみづくり -

- ・大阪天満宮をはじめとする社寺や大川付近の町家・蔵、また、商店街や落語専門の定席「天満天神繁昌亭」など多彩な資源があり、都心にあって昔ながらの雰囲気を残している。

建物修景事例

(修景前)



(修景後)



天満切子を飾った
「しつらい空間」



提灯や味噌樽を飾った
「しつらい空間」



田辺地区 (50ha)

- 街道と歴史が織りなす にんやか田邊郷 -

- ・交差する庚申街道と下高野街道の2本の街道と、その沿道の2つの集落が特徴的な地区である。
- ・山阪神社や法楽寺をはじめとした数多くの社寺があり、太鼓楼や瓦屋根が、長屋門や蔵と共にまちなみのアクセントとなり往時の面影を残している。

建物修景事例



(修景前)

(修景後)

○天満地区における道路修景整備

新規

天満地区HOPEゾーン協議会を中心に、住民、商店街、天満宮、繁昌亭など地域との協働により「石畳舗装等」の整備を進め、「魅力あるまちなみ」と新たな「にぎわい」を創出



< (仮称) まちなみ資源の再生・活用事業 >

- ・都市としての長い歴史を持つ大阪市の特徴的な歴史・文化資産である近代建築(いわゆるレトロビル)等の歴史的な建築物について、外観の修復やライトアップ等の工事費の一部を補助(平成23年度～)



レトロビル等のまちなみ資源

- ・居住地魅力を高めるとともに、観光力・文化力の向上を図る。

観光力アップ

文化力アップ

まちなみ資源の再生・活用事業

居住地魅力アップ

地域における自立的・継続的なまちづくり活動の支援

< マイルドHOPEゾーン事業 - 上町台地地区(約900ha) - >

歴史的資源・豊かな緑 - 「住むまち」として高いポテンシャル

魅力ある居住地の形成・ブランドイメージの確立を図る。

【主な取り組み】

- ・NPO等が行うまちづくり事業への支援
- ・まちづくり活動のネットワーク化
- ・地域魅力についての情報発信
- ・ポイントとなるエリアでの修景整備 など

